

【参考１】ＩＣＴ活用工事及び簡易型ＩＣＴ活用工事

	施工プロセス					工事成績
ＩＣＴ活用工事 （舗装工 （修繕工））	ＩＣＴ施工プロセスの全て（①～⑤）を活用する場合					創意工夫【施工】で加点（２項目） ☑運搬車両・施工機械等の工夫 ☑施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫
	① ３次元 起工測量 【見積り】	② ３次元 設計データ 【見積り】	③ ＩＣＴ建機 による施工 【ＩＣＴ積算】	④※１ ３次元 出来形管理 （間接費に含む）	⑤ ３次元 データ納品 （間接費に含む）	
簡易型 ＩＣＴ活用工事 （舗装工 （修繕工））	【ケース１】①②③⑤を活用する場合					創意工夫【施工】で加点（１項目） ☑運搬車両・施工機械等の工夫
	① ３次元 起工測量 【見積り】	② ３次元 設計データ 【見積り】	③ ＩＣＴ建機 による施工 【ＩＣＴ積算】	④ 従来管理 （間接費に含む）	⑤ ３次元 データ納品 （間接費に含む）	
	【ケース２】①②⑤を活用する場合					創意工夫【施工】で加点（１項目） ☑施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫
	① ３次元 起工測量 【見積り】	② ３次元 設計データ 【見積り】	③ 従来施工 （従来積算）	④ 従来管理 （間接費に含む）	⑤ ３次元 データ納品 （間接費に含む）	

※１ ＩＣＴ舗装工（修繕工）の出来形管理については、ＩＣＴ舗装工（修繕工）試行要領に基づくこと。

【参考２】ＩＣＴ活用工事及び簡易型ＩＣＴ活用工事を除く生産性向上に資するＩＣＴ活用工事

次の技術等を活用した場合、生産性向上に資する工事とする。

例）自動追尾トータルステーション、パワーアシストスーツ、情報共有システム（ＡＳＰ）、遠隔臨場、ＡＩ技術、ＶＲ技術、３次元起工測量、
２次元ＭＣ又はＭＧ 等

⇒創意工夫【その他】で加点

☑【生産性向上】ＩＣＴ活用工事及び簡易型ＩＣＴ活用工事を除く生産性向上に資する取組みが図られている。

【参考３】創意工夫で加点するための履行確認書類（例）

技術名等	創意工夫等 別添様式1, 2の作成	備考
ＩＣＴ活用工事、簡易型ＩＣＴ活用工事	不要	ICT活用工事計画書、出来形管理書類等でＩＣＴを活用したことが確認できる。
自動追尾トータルステーション	必要	
パワーアシストスーツ	必要	
情報共有システム（ＡＳＰ）	不要	工事打合せ簿等にてＡＳＰを活用していることが確認できる。
遠隔臨場	不要	段階確認記録表等にて遠隔臨場を実施していることが確認できる。
ＡＩ技術	必要	
ＶＲ技術	必要	
３次元起工測量	必要	
２次元ＭＣ又はＭＧ	必要	